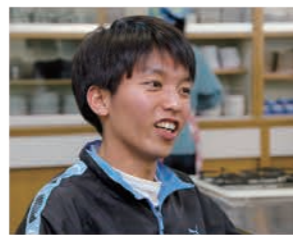




ボランティアの活動は幅広く、子どもたちの前で得意な演奏を披露して場を盛り上げました



東海学園大学2年 恵村友貴さん  
昨年、第一号の認定を受けたメンバーの一人



中京大学3年 柴田哲志さん  
教師をめざし、子どもとの交流に熱を込めます



南山大学2年 新井瑞季さん  
活動実績が1年を超える来年の夏に申請をめざします

## 【巻頭特集】尾張旭市まちづくり活動貢献学生認定制度 学生のまちづくり活動を応援!

市民活動に貢献する学生を応援しようと、昨年4月に施行された尾張旭市まちづくり活動貢献学生認定制度。施行から間もなく1年を迎えるいま、認定を受けた学生と市に話を聞きました。



初めての認定を受け、市役所での交付式に参加した4人。今後さらに多くのメンバーが認定をめざします



子ども食堂の運営や子どもの居場所づくり活動をする市民活動団体「ありがとう食堂」。学生と地域の人が共に活躍しています

### 全国に先駆けて施行 まちづくり学生の認定制度

自治体による市民活動の認定制度は全国的にも例が少なく、今後の展開が注目されている尾張旭市まちづくり活動貢献学生認定制度。市または、市民活動支援センターに利用登録し、市内で非営利活動を行っている市民活動団体が実施する活動に参加している18歳以上の大学生や短期大学生、専修学校や高等専門学校等の生徒などが対象です。条件は授業としての活動を除き、1年以上継続。さらに合計12回以上の参加実績が認められれば、まちづくり活動の貢献学生として認定されます。

「尾張旭市では、一昨年に市の消防本部が『学生消防団員活動認定制度』を始めています」と話すのは、尾張旭市総合推進室の吉永智哉さん。その制度を参考にしながら、学生の多様な活動を認定しようと始まりました。

現在、市民活動支援センターに登録しているのは70団体（2018年12月現在）。福祉、まちづくり、環境保全、子どもの健全育成など、活動は多岐にわたります。学生の積極的な参加を促すことで、それぞれの活動をより活性化させていこうとしています。

### 活動への参加が 学生の成長や学びにつながる

昨年5月、地域の中学生に対して学習支援を行うNPO法人「しみんシップnet」に所属する4人の学生

学生が活動に参加することで、さまざまな世代の交流が深まっていくきっかけになるはず

の成長も実感できていると話します。中京大学法学部3年の柴田哲志さんは、「ボランティアに関わり、いまの中学生の成長過程を知るきっかけになりました」と話します。経験を生かし、卒業後は教師の道に進んでいきたいと教えてくれました。

一方で、「こういうかたちのボランティアを探していたんです」と話すのは、南山大学外国語学部2年の新井瑞季さん。昨年9月から参加しているため、認定資格が得られるのは今年の夏以降。それまでは、月に一度の参加を継続します。

### 世代間の交流を促す きっかけづくりに励む

認定資格を得た学生が必要書類をそろえて市に申請をし、まちづくり活動への貢献が認められると、「尾張旭市まちづくり活動貢献学生認定書」を交付。認定書は就職活動にも活用することができます。

「認定書が学生たちの就職活動の一助になればと思います」と尾張旭市総合推進室の戸田和加子さん。隣の大学や商工会へ制度の概要を説明するなど、制度がより学生やまちづくりに有意義なものになるよう工夫しています。

「地域の社会課題に学生が関わる機会を創出するうえで、非常に良い制度を立ち上げていただいたと感謝しています」と船坂さん。「ボラン

が初の認定を受け、市役所で交付式が行われました。

しみんシップnetは、キャリアコンサルタントなどの経験を持つ船坂礼子代表が2015年に設立。翌年に法人化した社会教育団体です。

「活動のコンセプトは、地域ぐるみで子どもたちを育て、赤ちゃんから高齢者まで多世代が出会えるような場をつくること」と船坂さん。大きな変革を迎えている教育現場で、社会に開かれた課程の実現に向け、さまざまな授業プログラムの構築に積極的に取り組んでいます。

6月には、さらに2人が認定。現在までに6人のボランティアメンバーが認定を受けています。

「この活動には、2年ほど参加しています。将来、中学校教員になる夢を持っているので、中学生とできるだけ交流したい」と話すのは、東海学園大学スポーツ健康科学部2年の恵村友貴さん。活動を通じて自分自身



NPO法人「しみんシップnet」代表  
船坂礼子さん

ティアとして関わった経験が私たちとなつて残るので、一人ひとりの大きな自信にもつながるはず」とほほ笑みます。

今後の課題は、この制度の存在を広く知っていただくこと。「まだ始まったばかりですから、対象となるまちづくり活動の内容も拡大していきたい」と戸田さん。吉永さんも「学生が活動に参加することで、さまざまな世代の交流が深まっていくきっかけにもなるはず。今後は学生がもっと気軽に参加できるような工夫も重ねていきたい」と意気込みます。

熱意のある学生に光を当てる尾張旭市まちづくり活動貢献学生認定制度。多くの学生が地域の活動に参加すれば、尾張旭のさらなる活性化にもつながっていくでしょう。

### information

## 尾張旭市まちづくり 活動貢献学生認定制度

問い合わせ先

尾張旭市総合推進室  
尾張旭市東大道町原田2600-1  
TEL0561-53-2111(代表)